

今回の題字は私が書きました。

斎藤 ヒロ子様



ま た か ぜ



おいしく
いただきました



枝豆ができました



社会福祉法人 新潟市社会事業協会
特別養護老人ホーム
老人デイサービスセンター
老人介護支援センター
松風園
新潟市地域包括支援センター
赤塚

〒950-2261 新潟市西区赤塚4782番地

第88号



皆さんよろしくお願ひいたします。

園長 橋豆 一信

今年度より、松風園園長に就任いたしました。幡豆（はず）といいます。よろしくお願いします。

私は、幼少の頃より家族を含め周りにお年寄りが多く、また母親が介護の仕事をしており、比較的介護の世界に触れることが多い環境で育ちました。その後、漠然とですが「介護の仕事がしたい」と思うようになります。

最初に勤めたのが東京都文京区に開設したばかりの地上6階・地下1階建ての特養でした。近くに東京ドームがあり東京23区内で初の特養でした。その約8年後、今度は新潟県で初の特養である「松風園」が赤塚の地に移転する際、縁あってお世話になることとなり本年10月で27年目となります。

介護は、一昔前は、いわゆる「三天介護」食事、排泄、入浴を中心とした介護を行っていましたが、平成12年より介護保険制度となり、飛躍的に介護のレベルが上がりました。しかしその一方で会議、研修、記録作成などで時間を取られ、利用者様と接す

る時間が減って来たように思います。逆に言うと一昔前の方が利用者様と職員との距離が近く、時間もゆっくり流れていたような気がします。理想としては、利用者様一人ひとりに合った「生活の時間」を「ゆっくり、のんびり」と過ごして頂きたいと思っております。そして「松風園を利用して良かった。」と言つていただけたら幸いで

ます。現在、感染症対策、介護人材の不足など様々な問題がありますが、その中でも職員は一生懸命働いております。その職員が安心して働ける環境を作つて行くこと、それが結果的に利用者様に対しより良いサービスに繋がると思っております。

松風園には特養の他に短期入所（ショートステイ）、デイサービスセンターがあり多くの方にご利用頂いております。また、介護についてのご相談等がございましたら、老人介護支援センター（居宅）、地域包括支援センター赤塚にご相談下さい。今後とも、「松風園」をよろしくお願いします。

ショートステイ

いただきます



敬老の日のお祝い昼食
おいしかったです



あやめ・はまなす棟



高橋理事長が
聖火リレーで使用した
「東京 2020 聖火トーチ」が
松風園へやってきました！

やっぱりお寿司は
おいしい～！

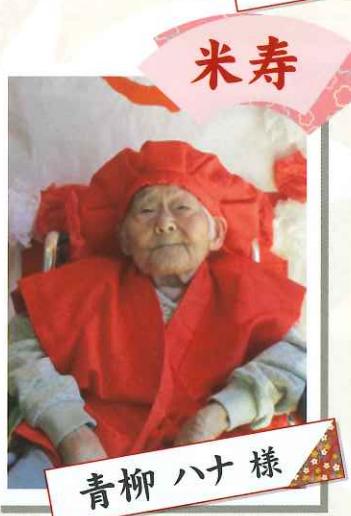


あじさい・ひまわり棟



チューリップ棟





デイサービスセンター

デイサービスの今年の様子

今年の夏も猛暑でした。

10月初旬はまだ30℃近くありましたが、最近は冷え込みやつと秋りしくなりました。この急な季節の変化も温暖化の影響なのでしょう。

昨年度は豪雪で3日間営業ができなかつたり、早く帰宅していただいた日もありました。その間は大変ご迷惑をお掛けし、申し訳ありませんでした。松風園の周辺は吹き溜まりができる、除雪が進まず弥彦街道に出ることも困難でした。また、道路状況を考えると、乗車中の体調管理が難しいと考へ営業中止の判断をいたしました。

10月1日、全国の緊急事態宣言が解除され、少しずつ日常を取り戻しています。

一方で、東南アジア、アフリカ地域の感染者増が続き、工場の閉鎖などで、食品や機械部品の原料が調達できず、加工食品や自動車の減産など影響が出ていています。

今はまだ、旅行したり自由に行き来できるような生活ではないですが、決められた枠組みの中で、何か新しいことに挑戦したり、楽しみながら生活できればと思っています。

「利用者の皆様も、窮屈を感じておられると思いますが、少しでも楽しい時間を過ごしていただけるよう尽力しますので、これからもよろしくお願ひいたします。



敬老会の記念に写真を撮らせていただきました。普段以上の素敵なお笑顔、表情を見せてもらい我々も思わずほっこりした気持ちになりました。

今日は地域包括支援センターの介護予防の取り組みについてご紹介させていただきます。

一つ目は介護予防ケアマネジメントです。介護予防・日常生活支援総合事業の「事業対象者」と「要支援認定者」の方が要介護状態になることを予防するためのお手伝いです。

二つ目は介護予防の普及啓発です。当センターでは多くの関係者の方と連携しながら、住民のみなさまが住み慣れた地域で活き活きと暮らせるように、元気な時から切れ目なく介護予防を取り組めるような環境づくりをお手伝いしたいと考え、独自の事業を行っています。

その一環として、昨年度からは「自主体操サークル応援事業」を始めました。この事業は

今回も地域包括支援センターの介護予防の取り組みについてご紹介させていただきます。

一つ目は介護予防ケアマネジメントです。介護予防・日常生活支援総合事業の「事業対象者」と「要支援認定者」の方が要介護状態になることを予防するためのお手伝いです。

二つ目は介護予防の普及啓発です。当センターでは多くの関係者の方と連携しながら、住民のみなさまが住み慣れた地域で活き活きと暮らせるように、元気な時から切れ目なく介護予防を取り組めるような環境づくりをお手伝いしたいと考え、独自の事業を行っています。

その他にも、随時無料の出前講座を行なっています。当センターの職員が地域に出向き、センターの職員が地域に出向き、活動の実施をサポートします。

3回連続講座

令和3年度 自主体操サークル応援事業
(内野・赤坂・中野小屋中学校区)

2021自主体操サークル応援講座

住み慣れた地域で元気に暮らせるように、個人やグループでの体操の実施をサポートします。
・体操で統合して健康に
・仲間ができる
・閉じこもりや孤立をふせぐ

こんな方にお勧めします！

- 地域やまと同士で体操サークルを始めたい
- 地域の茶の間や集まりで体操をしたい
- 一緒に活動する人を見つけてみたい
- 体操のボランティアをしてみたい
- 体操サークルに興味がある

日時・会場	内 容
1 10/29(金) 14:00~ 15:30 3階ホール	医療と介護の市民講座・介護予防講座 「今、認知症について知っておくべきこと」 講師:信楽園病院脳神経内科部長 下畠 光輝 医師 一般参加あり。 オンライン参加可。
2 11/11(木) 10:00~ 11:30 3階ホール	ウォーキング講座(おはなしと実技) 「身体に負担のかからない歩き方」 講師:日本ウォーキング協会指導員 早川 明子さん ・動きやすい 服装・履きものでおいでください。 ・水分補給ためのお飲み物はご自分でご用意ください。
③ 11/25(木) 10:00~ 11:30 3階ホール	体しゃっきり体操講座(おはなしと実技) 「体操で身体の調子を整えよう」 講師:西区健康福祉課作業療法士 吉川 豊美さん ・会 場 : 内野まちづくりセンター(新潟市西区内野町413) ・参加費 : 無 料 ・定員 : 20名程度 ・参加要件 : 3回とも参加できるかたが優先となります。 興味のある方はおきがるにお申込みください。

*講座は感染予防策を講じながら開催いたします。
*参加者には不織布マスクの着用をお願い致します。
*新型コロナウィルスの感染拡大の影響でやむを得ず講座を中止することがあります。

お電話でお申し込みください。
先着順で受け付け、定員に達し次第締め切ります。

個人やグループでの体操の実施や継続を応援するものです。今年度も内野まちづくりセンターにて3回の連続講座を開催いたしました。認知症についての医師の講話、ウォーキング、体しゃっきり体操と、日ごろの健康づくりに気軽に取り入れられる内容となつております。幅広い年齢層の方からご好評いただいております。

保健師 椿 亜紀子

新潟市地域包括支援センター赤塚

地域での介護予防の取り組みを応援！



令和2年度自主体操サークル応援講座
第1回 信楽園病院脳神経内科部長下畠医師による講演



令和2年度自主体操サークル応援講座
第2回 講話と体しゃっきり体操